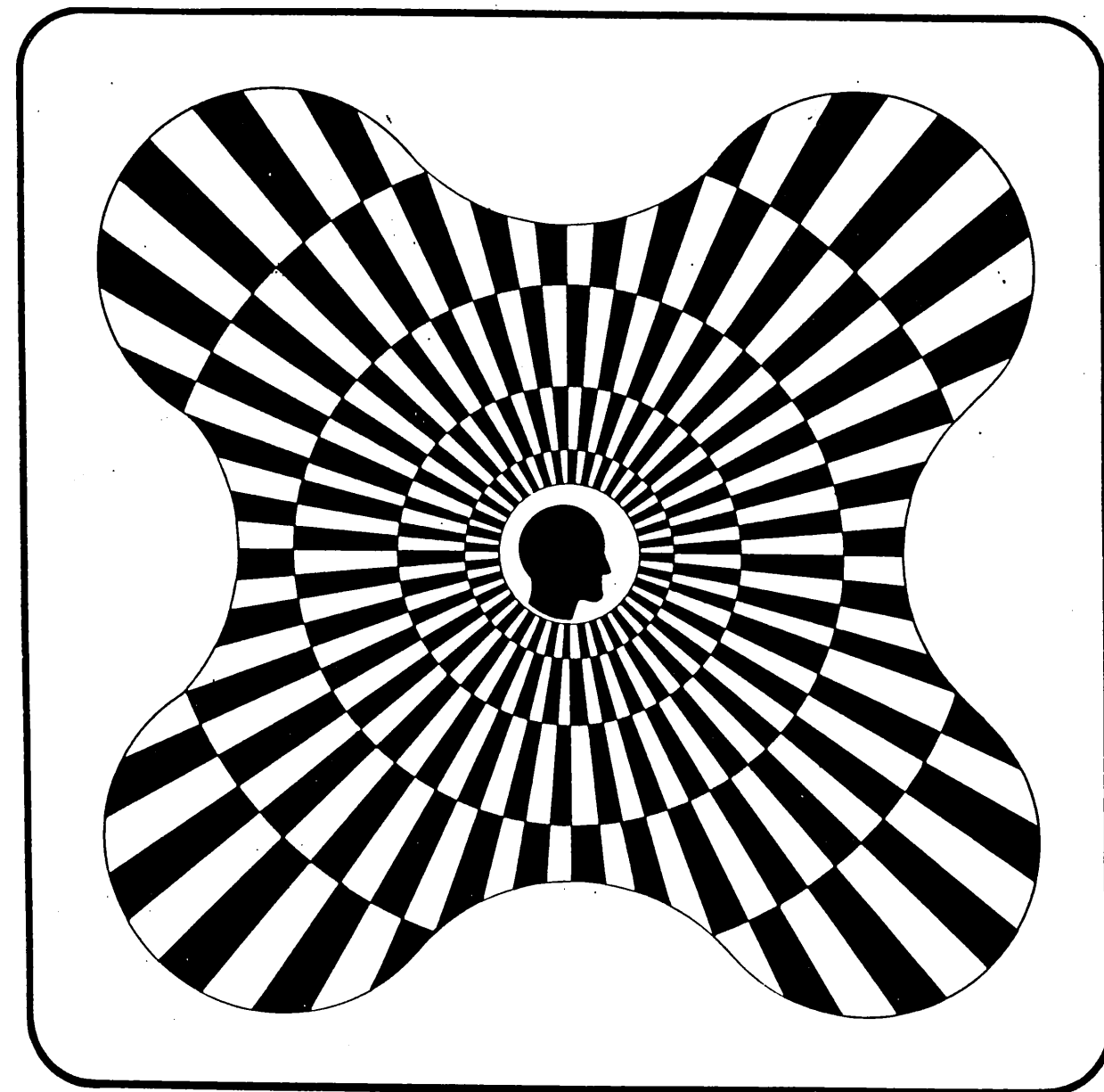


新入会員のための
ロータリー入門



越谷中ロータリークラブ
KOSHIGAYA MID-TOWN ROTARY CLUB
クラブ奉仕委員長 森 紀二

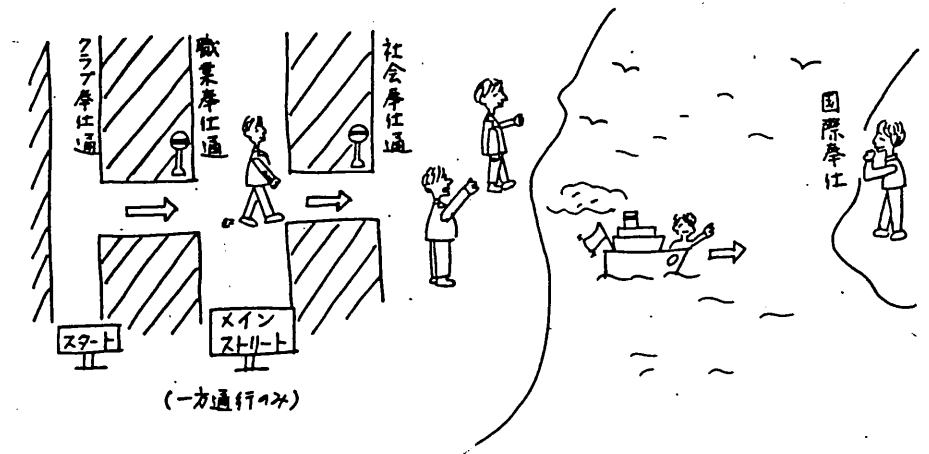


目次

1. 主な奉仕団体と活動について
2. ロータリーの定義と歴史的発展過程について
3. ロータリークラブの定義
4. ロータリークラブの入会は
5. ロータリアンの会合と活動について
6. ロータリーの綱領について
7. 職業分類について
8. 地区協議会とは
9. 地区大会とは
10. 役職の昇進と理事会について
11. クラブ協議会とは
12. クラブフォーラムとは
13. ロータリークラブの会員の種類
14. 会員の資格条件
15. 会員身分の終結
16. 委員会活動内容について
17. 越谷中RCの職業分類表

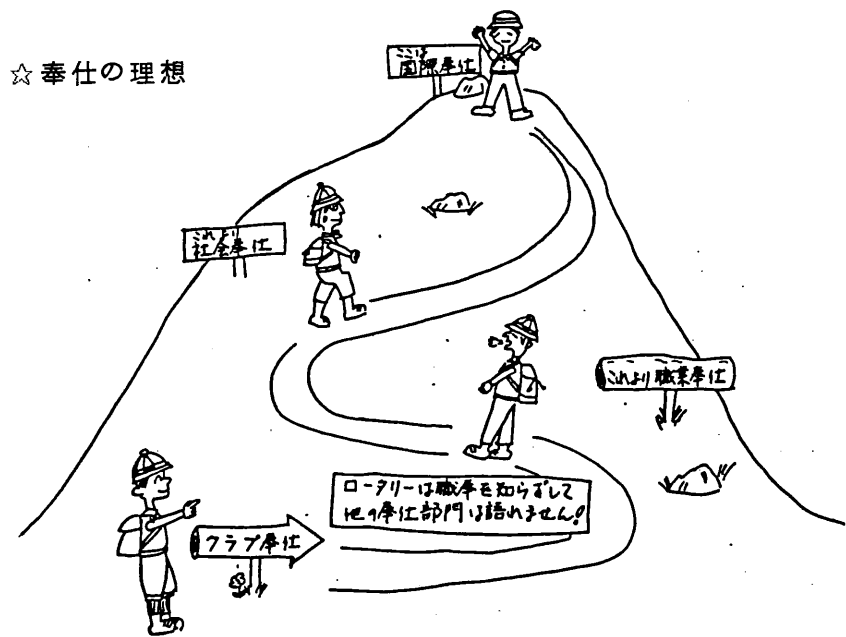
☆ ロータリーは「職業を通じての奉仕」

—SERVICE THROUGH BUSINESS—



ロータリーは超我の奉仕 (Service Above Self) を唱えて「職業奉仕団体」としての性格を明らかにしました。

☆ 奉仕の理想



奉仕の理想とは、ロータリーははじめに親睦、友愛がありここから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に拡がって国際奉仕になったものであり、これを貫く思想を「奉仕の理想」と呼ぶようになりました。

1. 主な奉仕団体と活動について

ライオンズクラブ

ライオンズクラブは「自由、知性、愛国」を目標に、「明るい社会へ身近な奉仕」を合言葉としております。

セトルマ

セトルマは「人類への奉仕」を旗印に活動しています。

オブチミスト

オブチミストは「青少年への奉仕」を旗印として掲げ、活動をしています。

シヴィタン

シヴィタンは「交通安全」を特に重点目標としています。

ルーリタン

ルーリタンは「都会と農村の結合」を念願として活動しています。

キワニス

キワニスは「人生の物質的価値より、人道的、精神的価値を重く見る」として活動しています。

日本青年会議所（J C）

日本青年会議所は、経済人だけの集まりであるが、もっと広い問題に取り組むことによって「社会開発運動」を進めることをその使命としています。

パイロットクラブ

パイロットクラブは古くからあり、「働く婦人の力を集めて、世界平和の水先案内になりましょう」を合言葉としています。

ゾンタ・クラブ

ゾンタクラブは「職業婦人の一般奉仕団体」

ソロプチミスト・クラブ

ソロプチミストクラブはラテン語の「最善の姉妹」の意味だとかで、「立派な人格の婦人になること」を目標としています。

ロータリー・クラブ

ロータリークラブは「職業を通じての奉仕」Service through Businessという一枚看板を掲げて活動しています。

このように奉仕団体はロータリークラブのほかにも、世の中には沢山あります。山ほどあるこれらの奉仕団体とロータリーとを画然と区別する相違点は、正にこの「職業奉仕」という考え方が、あるかないかという点にかかっているのです。

他の団体は上述のように、色々の分野で、各々特徴のある理念を打ち出しております。ロータリーのようにハッキリと「**職業を通じて奉仕**」Service through Businessという一枚看板を掲げて活動している団体はないのであります。

米山さんの次の第二代ガバナーをつとめられた井坂孝さん（横浜RC）は、「奉仕の生活というのは、決してロータリーの専売ではない、古今東西、至るところに無私の立派な奉仕生活を勧める教えというのは沢山あります。その中

で、人のために尽くす道はいろいろあるが、日常不断にやれるのは、自分の職業を通じての奉仕で、その実践が即ちロータリーなのである」と云っておられます。つまり、**ロータリーの本質は職業奉仕以外にない**ということを力説されたのです。

・・・それなのに職業奉仕は難しいの、わからないの、と云ってこの大事な奉仕が放り出されている現状は何とも嘆かわしい・・・と云っておられます。

職業奉仕という考え方は、他の多くの奉仕団体にはない、ロータリー特有の主義主張で、言わば、ロータリーの金看板といってもいい位のものだからです。云い換えれば、ロータリーの、ロータリーたる所以は、この職業奉仕という考え方があるからだ、といってもいい位大事な奉仕観念なのです。

このように、ロータリーの特徴は職業奉仕が基礎であり、基本であります。他の三大奉仕は、名目であり、手段であると言っても過言ではありません。誕生してまもなく、ロータリーは本来職業奉仕の団体であるという理論派と、社会事業推進派との間に猛烈な理論闘争が行われることになり、1921年前後にその争いが頂点になり、ロータリー分裂の危機を迎え、ライオンズが1917年に誕生しましたが、先人の異常な努力により、賢明にも、かの有名な、決議23-34で終止符が打たれたのであります。これにより社会奉仕の理論的な疑念は解けましたが、時代の要請とも関連して、国際奉仕にまで逐次移り変わり、地味な職業奉仕が薄らいでいく原因になりました。

ロータリーは職業奉仕が基本である。

1905年、明治38年に誕生したロータリーは、創立当初から一業種一会員制を前提として、職業に励み、企業利益を増進し、夫々の職業の尊厳を守り、不正な取引をこの世から無くす事に、先達として務めて参りました。

ロータリーとは関係の無い現代経営学の第一人者のドラッカー博士は、最近の著書で「社会のニーズに従ってあるのが職業で、社会のニーズの無い所に職業は存在しない。それぞれの職業は、それぞれに社会に貢献している。職業も、自分の利益しか考えないSelfの時代から、他人と利益を分かちあう協調が自分の為にもなるFellowshipの時代を経て、今やServiceの時代、即ち他人と仲良くするだけでは共同社会は進歩しない、むしろ積極的にサービスして他人の利益を守る事こそ世の中を明るく豊かにする時代になった」と書いています。が、これは、ロータリーの歴史そのもので、八十数年にわたり推進して来た奉仕の理念に燃える我々の職業奉仕が、社会に尽くし豊かな未来をつくるものである事が学説としても立証して下さったもので、ロータリーは今後ともにこの職業奉仕を基本として、ロータリアン個人、クラブ、地区、R.I.の全レベルで励まねばなりません。

2. ロータリーの定義と 歴史的発展過程について

(イ) ロータリーの定義

ロータリーとは、「人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道德的水準を守ることがを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立につくすことをめざす、実業人および専門職業人が世界的にむすびあった団体である」と正式に定義されています。

(ロ) ロータリーの歴史的発展過程について

ロータリーは1905年 2月23日、米国イリノイ州シカゴに於いて青年弁護士ポール・P・ハリスが創始しました。

ポール・ハリスは毎日淋しい日を送っておったのでございます。それは、弁護士をたずねる事件依頼人は、利欲のために大なり小なり嘘を言います。弁護士は依頼人がどの程度嘘をついているかを見抜くことが仕事の始まりである。

ポール・ハリスは純真な心の持ち主でありましたのでこうした人々ばかりを相手にしていることが非常に悲しく淋しかったのであります。なんとかもっと人間らしい、心暖まるような付き合いはないか、なんとかして気の許せる仲間を得られないだろうか、ひたすら心の友を求めていたのであります。

そんなある時、数人の市民と話し合う機会がありました。ところが、彼等は勝手にホラを吹き、平気でコボシバナシしています。ポールがここで気がついた事は、彼等の職業がみんな違っている事でありました。ポールは思わず膝を打って、これだとうなずきました。

この一業一人という線で会員を集めればきっと楽しいクラブが出来ると確信し、早速これを実行に移して出来たのがロータリークラブであります。

ロータリーは職業分類という点であらゆる会員が、全く平等の立場にあり

ますから当初からロータリーは非常に評判がよく、入会者も多くなりました

ところで、ロータリーに集まる人々はいずれも事業家、職業人でありますから話題といえば商売の話であります。しかし、一業一人制は因に当たって会員は他人とは思えぬような親睦の間柄となり、お互いの恥が平気で話せるようになりました。そして、困ったことは相談し合う、慰め合う、進んでお互いに助け合い、遂には会員同士の取り引きやサービスの提供となって実利的にも便利な存在になりました。

しかし、ここに一つの転機がきました。それはアーサー・F・セルドンの入会です。その人は経営学者で、こんな仲間の利益ばかり考えている会は永續しない、広く社会的に有用な団体となる立派な旗印が必要であると考えました。

(これからが本来のロータリー)

当時のシカゴを見渡したところ、金の亡者の集まりで商業道徳は退廃し、被害は消費の側で防衛せよと公言して憚らぬ状態の修羅場となっていました。しかし、こうして破産倒産相次ぐ中にも 尚、商売繁昌を続ける商家のあるのに気付き、その秘密は相手の身になつて (Put into their shoes) 励むことと見付けました。

そこで「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」

He Profits Most, Who Service Best
の標語を掲げて会の指針とし Service Above Self (超我の奉仕) を唱えて職業奉仕団体として性格を明らかにしました。

この結果ロータリアンの職場はいずれも活気を取り戻し、着々と成功者も出てきました。

この職業奉仕の成果によって、ロータリアンは大きな信念をもつことができました。

この時、車輪のマークから相互扶助のギアのマークに変えました。

即ちこの相手の身になっての言動、即ち奉仕の理想は単に職業の成功ばかりでなく、よりよい社会をつくるのに大切な信条であるということでありす。

職業の場ばかりでなく、家庭生活に於いても、一般の社会生活に於いてもあらゆる生活の場に この奉仕の理想を以って行動することが、住みよい社会をつくる道であり、これこそがロータリーの責任と名誉であると同時に、ロータリアンはその先達であり指導者であることを心に刻むようになったのであります。

今やロータリーは単なる親睦団体でもなく、商売繁昌の相互扶助機関でもなく、奉仕の理想を中心に集まる同士の団体となったのであります。

この時にギアのマークの中央に鍵孔のような図形を加えました。これは鍵孔ではなく、実はここに心棒がハマったのです。これはギアの回転のエネルギーがこのシャフトによって外へ伝導されるように……

ロータリアンの奉仕の理想が、ロータリアンの職業を通じ、生活を通じて社会に影響力を及ぼそうという理想と意欲を表現しているものであります。

このようにロータリーは はじめに親睦、友愛があり ここから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に成長し、それが拡がって国際奉仕になったものであり

これを貫く思想を「奉仕の理想」と呼ぶようになりました。

3. ロータリー・クラブの定義

ロータリー・クラブとは「奉仕の理想を各人の個人生活、職業生活および社会生活実践の基盤とすることに同意した実業人や専門職業人によってできたクラブ」と定義されています。

4. ロータリークラブへの入会は

現会員の推薦によって認められることになっていますが、原則として、各地域社会にある様々な実業、専門職業から、その業種の代表的人物が一人ずつ会員に選ばれます。

5. ロータリアンの会合と

活動について

ごく初期のころのロータリアンの会合は、知り合いを広め、親睦を深めるという名目でひらかれていました。そして、会員がお互いに商売、事業などに便宜をはかることが主な目的となっていたのですが……

創始者ポール・ハリスは間もなく、このようなやり方だけでは、多忙な人々を長くロータリーにとどめておくことはできないと悟り、ロータリーの目的を一層高いところにおき、「超我の奉仕」の理想を打ち出したのでした。

……そして、各会員がこの理想を各自の商店、事業所、工場に、あるいは地域社会全体に、さらには他の国々へひろめる努力をするようもとめたのです。

ロータリアンは、自己のクラブの活動とはべつに個人としてどのような場

所であれ、方法であれ、あらゆる機会をとらえて奉仕するよう、勧めています。

例えば、ロータリアンは実業人や専門職業人であることから、自己の職業を単に生活の基盤とするだけでなく、職場の人々に、幸せをわかちあうための場としてとらえ、それを実践するよう強く求められています。

さらに、ロータリアンは、自己の職場あるいは居住する地域社会において奉仕の機会をとらえて活用するように努力しなければなりません。

……事業というものは、多分に相互依存的なものですから、同業のロータリアンと協力しあって、理解と友情を深め、商業道德の向上に務めれば、おのずとお互いの利益につながる条件を改善する機会がえられます。

(会合の内容は、クラブの運営や奉仕活動の方法あるいは奉仕の機会などについて話し合う)

6. ロータリーの綱領

ロータリーの綱領とは、国際ロータリー定款第3条および標準クラブ定款第3条に規定するように有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成するのがロータリーの綱領である。

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

1. 奉仕の機会として知り合いを広めること；
2. 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
3. ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

☆ 尚、「炉辺会合」の訳が「家庭集会」に変更になりました。

☆ ロータリーの綱領も第1を除き全て「職業」に関することが記されています。

4. 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

☆ 1989年1月の規定書議会で制定案89-32と決議案89-148が採決され、左記の通り綱領の訳語の一部が変わりました。

(例

第2の中で「実業」→「事業」に
「職業」→「職務」又は「業務」

第3の中で

「職業生活」→「事業生活」に

第4の中で

「実業人」と「専門職業人」
↓
「事業と専門職務に携わる人」に

7. 職業分類について

ロータリーだけに職業分類というものがあって、みんな違う商売の人を集めるということがロータリーの非常に変わったところでした。

昔は大変やかましくて、赤い表紙の職業分類の表がございまして、それは世界共通の表です。この職業分類に無い場合はクラブがガバナーに申請してガバナーの許可があって はじめてこの職業分類というのを改正することができました。

現在は各クラブで勝手に職業分類を作って同業者は正会員総数の10パーセント以内で入会させています。

いずれにしてもロータリーは、無職の人は入会出来ません。

現職から引退したために正会員身分を喪失したかつてのロータリー・クラブ正会員は、本人が正会員となっていたクラブその他のクラブのバスト・サービス会員に選挙されることができます。但し、一つまたはいくつかのクラブで通算3年以上正会員でなければなりません。

このように、職業分類などと言ったものはロータリー・クラブ以外世の中の数多い団体には一つもございません。

8. 地区協議会とは

地区ないの全クラブの次年度の会長、幹事およびその他の指名されたクラブ指導者が地区ガバナーおよび理事会指名の人達と共に集まる会合であってその目的は、クラブの管理と活動について協議して、それらに関し得ることです。

9. 地区大会とは

地区大会は、毎年、各地区において開催される会合であります。その目的は親睦、感激を与える講演、および地区内のクラブの問題並びに国際ロータリー全般に関する問題についての討論を通じてロータリーのプログラムを推進することです。

10. 役職の昇進と理事会について

ロータリー・クラブの役職の昇進に関して国際ロータリー理事会は下記のように考えています。

(イ) 理事はクラブの委員会、委員長を経験のある者

(ロ) 会長は理事、或は幹事を経験のある者

理事会の決定は最終的なものです。但しクラブに提訴できます。理事会の決定は、一定期間前に正式に通知したうえで開かれた定足数の出席した例会において、その出席会員の3分の2の投票によって覆うことができます。

個々のクラブの管理主体は理事会であります。

11. クラブ協議会とは

クラブ内において、ロータリーのプログラムを調整、発展させるために開かれる役員、理事および委員会、委員長の会合ですが、他の会員も出席を要請されています。

12. クラブ・フォーラムとは

奉仕活動について、公開討論を通じて会員に情報を伝えるために開かれる

全会員の出席する公式会合です。

13. ロータリー・クラブの 会員の種類

正会員、シニア・アクティブ会員、パスト・サービス会員および名誉会員であります。

14. 会員の資格

まず成人であって、職業上良い世評を受けている者でなければなりません。そして、一般に認められた有益な実業又は専門職業の持ち主、共同経営者、法人役員又は支配人であるか、又は一般に認められた有益な実業、又は、専門職業において、裁量の権限ある管理職の重要な地位にあるか又は、一般に認められた有益な実業又は専門職業の地方代理店又は支店を管理権をもって担当する地方代理人又は支店代理人又は支店代表者を勤めているかのいずれかでなければなりません。そして、以上いずれの場合も本人がクラブにおいて分類される職業に、自らかつ現実に携わっており、そしてその事業場または住居がそのクラブの区域限界内もしくはクラブの存在する市の行政区域内または直接に隣接するクラブの区域限界内になければなりません。

15. 会員身分の終結

クラブで分類されている職業分類の職業に自ら従事することをやめたか、或はクラブの区域限界内もしくはクラブの存在する市の行政区域内または直接に隣接するクラブの区域限界内に事業場も住居も持たなくなったとき自

動的に終結します。

その会員が自己の属する会社、商社等と関係を断った場合

(たとえ、その職種に変化はなくとも)

やむ得ない理由があった場合

クラブ会費を支払わなかった場合

出席規定に反した場合

退会による場合

16. 委員会活動内容について

(イ) クラブ奉仕について

クラブ奉仕はロータリーの発展史が示すように はじめに親睦があり、これから職業奉仕が生まれ社会奉仕に展開して、そこから国際奉仕が育ったというように、親睦活動が出発点となっています。この親睦から奉仕の理想が生まれる仕組みが例会であります。クラブ奉仕はこの目的にかなった立派な例会を持つための奉仕を総括したものであります。

1) クラブ奉仕活動の責任者は、クラブ会長が理事の一人をクラブ奉仕委員長に任命します。

2) クラブ奉仕活動に携わる委員会

①職業分類 ②会員選挙 ③会員増強(この三つの委員会はクラブの裁量で一つに合併し、会員選考委員会としても差し支えありません)

④プログラム ⑤親睦 ⑥ロータリー情報 ⑦公報 ⑧出席 ⑨会報の各委員会、その他ロータリーのプログラムを遂行するためにクラブ奉仕の特定の分野について任命される委員会

(ロ) 職業奉仕について

職業奉仕はロータリーの金看板といわれます。それは他の団体にはない奉仕分野です。職業奉仕は個人が行うもので、クラブには出来ません。

それは、ロータリー・クラブは職業を持たないからです。表彰や四つのテストの頒布等は職業奉仕そのものではなく職業奉仕を推進するための手段です。即ち職業奉仕委員会は会員に職業奉仕をしてもらう為の指導激励の機関であります。その目的を達成するために最も必要なことは「職業奉仕とはどんな行動か」を理論ではなく具体的に知らせることです。

1) 職業奉仕活動の責任者

クラブ会長は理事の一人を職業奉仕委員会の委員長に任命します。

2)職業奉仕活動に携わる委員会

- ①雇主-従業員関係
- ②四つのテスト
- ③職業情報
- ④実業および専門職業関係
- ⑤その他

それぞれ地元の必要に応じて他の小委員会におきかえたり、追加したりすることができます。

3)主な実践活動について

- ①事例研究
- ②実務基準
- ③四つのテストの勧めと職業宣言の活用
- ④親切競争（親切な行動に賞を贈る）
- ⑤職業選択の手引書の刊行
- ⑥職業に関する展示
- ⑦職業奉仕賞
- ⑧職業関係協議会
- ⑨青少年のための職業相談会

(ハ)社会奉仕について

社会奉仕は職業奉仕の理想を広く社会生活に展開したものであります。ロータリー・クラブの社会奉仕活動は、ロータリアンを奉仕するという点で訓練し、実習するためのものと考えらるべきである（決議23-34）としてあります。

ロータリーの社会奉仕の目標はその年度内で完了すべきものを選ぶようにRIは言っています。

まず、社会奉仕委員会は、地域社会に於ける奉仕の必要性を探究し、調査し、奉仕します。奉仕の基本は、すぐお金を出すのではなく、行動で奉仕するのです。緊急な必要がある場合、または寄付行為が必要な場合、はじ

めてお金を出して急場をしのぎ、または寄付の口火を切って指導性をとります。

社会奉仕委員会からの寄贈物は実習作品でいわばサンプルに過ぎないのであります。寄付物件や金額の多少ではなく、会員がいかにか奉仕的生活をし、奉仕という点で社会の指導者になっているかどうかという点であります。ロータリーの社会奉仕活動はクラブ単位で行うべきで、数クラブ合同とかは、ロータリーの精神に抵触するものです。

1)社会奉仕活動の責任者は、クラブ会長は理事の一人を社会奉仕委員会の委員長に任命します。

2)社会奉仕活動に携わる委員会

- ①環境保全
- ②心身障害者
- ③都市、農村親睦
- ④社会安全
- ⑤高齢者
- ⑥青少年
- ⑦インターアクト
- ⑧ローターアクト
- ⑨その他

3)実践活動について

地域社会になすべき仕事があってもこれをやる他の団体がない場合には、クラブがこれを取り上げ社会奉仕プロジェクトとして確立する措置を講じても差し支えありません。しかし既に、この仕事をする適切な団体がある場合には、クラブはその団体と協力してその活動を増強し、徒らに重複した活動をしないうにすべきであります。クラブは、最後までやり通す意思がないなら、どのような活動をも支援すべきではありません。

(二) 国際奉仕について

ロータリアンが、国際理解、親善、平和を推進するために行っているさまざまなことが国際奉仕です。

1) 国際奉仕活動の責任者は

クラブ会長は、理事の一人を国際奉仕委員会の委員長に任命します。

2) 社会奉仕活動に携わる委員会

- ① 世界社会奉仕
- ② 国際青少年計画
- ③ ロータリー財団
- ④ 青少年交換
- ⑤ その他

(ホ) ロータリー財団について

ロータリー財団は非営利財団法人で、貧しい人々や有意義なプロジェクトに対し世界各地で人道主義に裏付けられた補助金を支給し、奨学生や教員、実業人および専門職業人の国際交流に教育補助金を支給しています。ロータリー財団の目標は、人道的プログラムおよび教育プログラムに補助金を授与することによって世界の人々のあいだに理解と友好関係を増進することです。

<本入門の引用文献>

- | | |
|---------|--------------|
| 神守源一郎 著 | ロータリーでいう職業奉仕 |
| 前原勝樹 著 | ロータリー入門書 |
| 赤塚正一 著 | 職奉の花かご |
| 坂田元記 著 | ロータリーの奉仕の意義 |

職業分類表

充填・未充填職業分類表

部 類	NO.	分 類	英 文
衣	1-1	縫製業	Sewing Industry
	1-2	婦人服販売	Womens Clothing Sale
	1-3	男子服販売	Mens Clothing sale
	1-4	子供服販売	Childrens Clothing Sale
	1-5	作業服販売	Work Clothing Sale
	1-6	呉服販売	Dry Goods Sale
	1-7	百貨店	Department Store
	1-8	スーパーマーケット	Supermarket
	1-9	装身具販売	Accessory Sale
	1-10	美術品販売	Art Goods
	1-11	既製服販売	Ready Made Clothing
	1-12	靴販売	Shoes Sale
	1-13	衣料販売	Clothing Sale
	1-14	衣料製造	Clothing Manufacturing
	1-15	衣料卸売	Clothing Distributing
	1-16	かばん製造	Bag Manufacturing
	1-17	玩具販売	Toy Sale
	1-18	日本人形製造	Japanese Dool Manufacturing
	1-19	ファッション販売	Fashion Sale
	1-20	リネンサプライ	Linen Supply
	1-21	衣料クリーニング	Garment Clothing Service
食	2-1	和菓子製造	Confectionery Manufacturing
	2-2	菓子販売	Confectionery Sale
	2-3	製めん製造	Noodle Manufacturing
	2-4	製めん販売	Noodle Sale
	2-5	米販売	Rice Sale
	2-6	乾物販売	Grocery Sale
	2-7	保存食品販売	Food Preserve
	2-8	野菜販売	Vegetable Sale
	2-9	果物販売	Fruit Sale
	2-10	漬物販売	Pickle Sale
	2-11	食肉販売	Meat Ret Sale
	2-12	食料品雑貨販売	Groceries Retailing Sale
	2-13	酒類販売	Alcoholic Beverage Whole Sale
	2-14	農業	Agriculture
	2-15	穀物栽培	Crain Crops Growing

部 類	NO.	分 類	英 文
食	2-16	果物栽培	Fruit Growing
	2-17	料理店	Restraunt
	2-18	喫茶店	Refreshment Parlor
	2-19	ドライブイン	Drive-in Restaurant
住	3-1	建築設計	Architect
	3-2	道路建設	Highway Construction
	3-3	鉄骨工事	Iron Work Construction
	3-4	造 園	Landscape Architecture
	3-5	プレハブ建築	Prefabricated House Construction
	3-6	テント販売	Tent Sale
	3-7	木造建築	Wooden Building
	3-8	総合建設	General Constructor
	3-9	板金加工	Sheet Metal Working
	3-10	大 工 業	Carpentry
	3-11	土木工事	Civil Engineering Construction
	3-12	外柵工事	Fence Construction
	3-13	測 量	Measurement
	3-14	コンクリート工事	Concrete Work Construction
	3-15	左 官 業	Plasterer
	3-16	内装工事	Interior Builder
	3-17	屋根工事	Roofing Construction
	3-18	塗 装 業	Painting
	3-19	建設塗装	Construction Painting
	3-20	給排水衛生工事	Water Work and Sanitary Construction
	3-21	電気工事	Electric Construction
	3-22	電気設備	Electric Retailing
	3-23	電気器具販売	Electric Appliance Sale
	3-24	電子装置	Electronic Equipment
	3-25	冷暖房機器	Cooling and Heating Equipment
	3-26	暖房用ボイラー	Heating Boiler
	3-27	家庭用家具販売	Household Furniture Sale
	3-28	室内装飾販売	Upholstering Sale
	3-29	敷物販売	Carpet and Rug Sale
	3-30	ガス販売	Gas Sale
	3-31	ガス器具販売	Gas Appliance Sale
	3-32	プロパンガス販売	Bottled Gas Retailing
	3-33	上 水 道	Water Supply Municipal
	3-34	下 水 道	Sewage Disposal
	3-35	水道事業	Municipal Water Service
	3-36	廃物処理	Refuse Disposal
	3-37	排水処理	Waste Water Purification

部 類	NO.	分 類	英 文	
住	3-38	防水工事	Waterproof Construction	
	3-39	石材製品販売	Cut Stone Sale	
	3-40	セメント販売	Cement Sale	
	3-41	煉瓦販売	Brick Sale	
	3-42	タイル販売	Tile Sale	
	3-43	屋根瓦販売	Roofing Tile Sale	
	3-44	木材販売	Lumber Sale	
	3-45	建築用金物販売	Metallic Building Material Sale	
	3-46	コンクリート製品販売	Concrete Products Sale	
	3-47	建具販売	Fittings-Japanese Sale	
	3-48	ブロック(コンクリート)販売	Concrete Block Sale	
	3-49	不動産代理	Real Estate Agency	
	3-50	アパート賃貸	Apartment House Renting	
	3-51	ビルディング賃貸	Building Renting	
	3-52	住宅賃貸	Residence Renting	
	3-53	分譲住宅	House and Land for Sale	
	3-54	宅地分譲	Sale of Housing Land in Lots	
	3-55	ビル経営	Building Management	
	3-56	土地開発	Land Development	
	3-57	不動産仲介	Real Estate Mediation	
	3-58	工場リース	Factory Lease	
	3-59	不動産賃貸	Real Estate Renting	
	3-60	駐車場経営	Parking Management	
	3-61	倉 庫	Storage	
	3-62	地質調査	Geologic Research	
	医	4-1	病 院	Hospital
		4-2	リハビリテーションセンター	Rehabilitation Center
		4-3	身体障害者施設	Home For The Crippled
4-4		老人ホーム	Home For The Aged	
4-5		総合病院	General Hospital	
4-6		内 科 医	Physician	
4-7		外 科 医	Surgeon	
4-8		小児科医	Pediatrist	
4-9		産婦人科医	Home For Crippled	
4-10		歯 科 医	Dentist	
4-11		口腔外科医	Mouth Surgeon	
4-12		歯科技工	Dental Technique	
4-13		薬 局	Pharmacy	
4-14		薬 剤 師	Pharmacist	
学	5-1	大 学	University	
	5-2	高等専門学校	Technical College	

部 類	NO.	分 類	英 文
学	5-3	高等学校	High School
	5-4	中 学 校	Middle School
	5-5	各種職業学校	Vocational School
	5-6	幼 稚 園	Kinder Garden
	5-7	私 塾	Home School
	5-8	自動車教習所	Driving School
士	6-1	会 計 士	Accounting Service
	6-2	経営相談	Business Counseling Service
	6-3	技 術 士	Consulting Engineer
	6-4	不動産管理	Estate Agency
	6-5	司法書士	Judicial Professional Writer
	6-6	不動産鑑定士	Real Estate Valuation Service
	6-7	測 量 士	Surveyor
	6-8	税 理 士	Tax Service
	6-9	翻訳通訳業	Translation and Interpretation Service
	6-10	企業診断士	Business Doctor
	6-11	社会保険労務士	Social Insurance and labor Consulta
	6-12	土地家屋調査士	Land and House Investigator
	6-13	行政書士	Administration
	6-14	中小企業診断士	Small and Medium Management Consulta
	6-15	弁護士、一般	Law Practice General
	6-16	弁護士、民事	Law Practice Civil
	6-17	弁護士、商事	Law Practice Commercial
	6-18	弁護士、刑事	Law Practice Criminal
運 輸	7-1	バス事業	Bus Service
	7-2	タクシー業	Taxicab Service
	7-3	貨物自動車輸送	Truck Transportation
	7-4	鉄道輸送	Railroad Transportation
	7-5	運 輸 業	Express Service
	7-6	運輸倉庫	Storage Transportation
	7-7	旅行斡旋	Passenger Agency
	7-8	車庫業	Garage Service
	7-9	自動車塗装	Automobile Painting
	7-10	民間車検場	Private Automobile Inspection
	7-11	石油販売	Petroleum Distribution
	7-12	ガソリンスタンド	Gasoline Service Station
	7-13	L. P. G.	Liquefied Petroleum Gas
	7-14	自動車修理業	Automobile Repairing
	7-15	自動車販売	Auto Dist

部 類	NO.	分 類	英 文
金 融	8-1	中央銀行	National Banking
	8-2	商業銀行(普通銀行)	Commercial Banking
	8-3	外国為替銀行	Foreign Exchange Banking
	8-4	地方銀行	Local Banking
	8-5	信託銀行	Trust and Banking
	8-6	相互銀行	Fund Service Banking
	8-7	信用銀行	Credit Banking
	8-8	質 屋	Pawn-Shop
	8-9	証券引受	Investment Banking
	8-10	証 券 業	Security Brokerage
	8-11	火災保険	Fire Insurance
	8-12	生命保険	Life Insurance
	8-13	自動車保険	Insurance Automobile
	8-14	労働保険	Insurance Labour
	8-15	損害保険	Non-Life Insurance
娛 楽	9-1	レコード販売	Phonograph Record Sale
	9-2	ピアノ販売	Piano Sale
	9-3	観光事業	Sightseeing Service
	9-4	スポーツ用品販売	Sporting Goods Sale
	9-5	テニスコート	Tennis Court
	9-6	ゴルフ練習場	Golf Practice Training School
	9-7	スイミングスクール	Swimming School
	9-8	運動競技用品販売	Sporting and Athletic Goods Sale
	9-9	室内娯楽用品販売	Indoor Games Sale
	9-10	がん具及び人形販売	Toy and Dools Sale
	9-11	楽器販売	Music Instlement Sale
宗 教	10-1	仏 教	Buddhism
	10-2	キリスト教	Christianity
	10-3	神 道	Shintoism
	10-4	葬 儀 業	Funereal Directing
	10-5	墓 地	Cemetery
	10-6	神 仏 具	Shinto and Buddhism Goods
加 工	11-1	ビニール製品	Vinyl Goods Dist
	11-2	プラスチック製品	Plastic Products
	11-3	皮革製品	Leather Products
	11-4	アルミ製品加工	Aluminum Goods
	11-5	金 型	Metallic Model
	11-6	精密機会	Precision Machinery
	11-7	紙 製 品	Paper Goods
	11-8	紙 袋	Paper Bag
	11-9	包装用紙	Wrapping And Packaging Pape
	11-10	段ボール	Corugated Fiber Board

部 類	NO.	分 類	英 文
事務用品 書 籍	12-1	文 房 具	Stationery
	12-2	事務用品	Office Supplies
	12-3	金 庫	Sate
	12-4	書籍販売	Books Retailing
情 報 広 告	13-1	情報処理	Information Processing
	13-2	郵便事業	Postal Service
	13-3	電話事業	Telephone Service
	13-4	広 告 業	Advertising Service
	13-5	新 聞	Newspaper
	13-6	D M	Direct Mail
	13-7	宣 伝 業	Public Relations Service
	13-8	贈答品販売	Present Sale
印 刷 出 版	14-1	活版印刷	Letterpress
	14-2	平版印刷	Lithographic Printing
	14-3	グラビア印刷	Gravure Printing
	14-4	タイプ印刷	Typing Service
	14-5	コピーサービス	Copy Service
	14-6	新聞発行	Newspaper Publishing
	14-7	写真植字	Phototype Setting
	14-8	製 本	Book Binding
	14-9	紙器加工	Paper Converting
	14-10	システムフォーム印刷	Sistem Form Printing

発行者 森 紀二 (シニア・アクチブ 情報処理)
(越谷中RC)

【ロータリー歴】

昭和49年(1974) 4月 2日越谷RC入会
1973~1974 親睦委員
1974~1975 プログラム委員
1975~1976 出席委員
昭和51年(1976) 5月11日越谷RCを退会し、越谷北RCに入会
1976~1977 副幹事 (CN実行委員長)
1977~1978 幹事
1978~1979 国際奉仕委員長
1979~1980 会長イレクト、副会長
1980~1981 会長、ポールハリスフェロー
1981~1982 米山奨学委員長
1982~1983 ロータリー情報委員長
地区委員 (R財団奨学学友委員)
1983~1984 分区幹事
1984~1985 プログラム委員長
1985~1986 副会長
1986~1987 地区委員 (米山増進委員会委員)
1987~1988 職業奉仕委員長
1988~1989 地区委員 (職奉ニュース委員会委員長)
1989~1990 地区副幹事・越谷中RC拡大委員長
平成 2年(1990) 3月31日越谷北RCを退会し、越谷中RCに入会
1990~1991 地区委員 (職業奉仕委員会委員長)
クラブ奉仕委員長